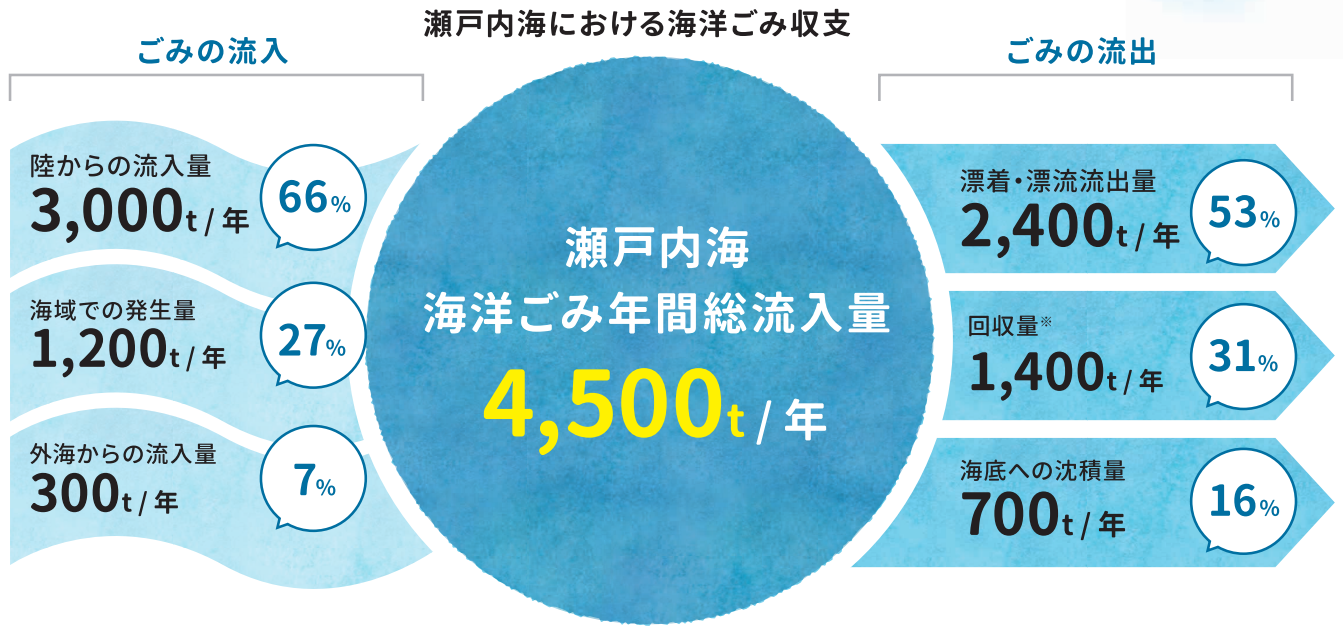


# 年々深刻さが増す海ごみ問題。

私たちの海が、ごみで埋め尽くされようとしています。  
瀬戸内海には、毎年4,500トンものごみが流れ込んでいます。

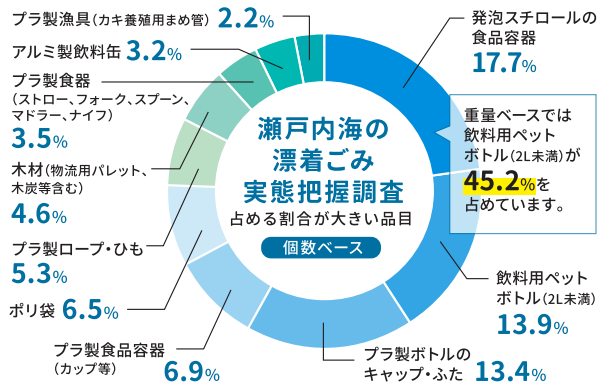


※海面(海底含む) 700t/年 [海面清掃船(国) 200t/年・海面清掃船(港湾管理者) 400t/年・漁協(海底含む) 100t/年] 海岸 700t/年 [漁協 200t/年・各種団体 500t/年] 《データ出典》藤核ほか(2010)、環境省調査(2007)

## 瀬戸内海の多くのごみはプラ製容器！

瀬戸内海の漂着ごみのほとんどはプラスチック製の容器類です。プラスチックは軽量で加工がしやすく丈夫なので日常生活のあらゆるところで使われ、一度使ったら捨てられる容器類にもたくさん使われています。

プラスチックはそのままの形状で漂流したり漂着するもののほか、自然の中で紫外線や衝突で破碎され細かい粒子マイクロプラスチックとしても海に存在しています。マイクロプラスチックは海洋生物の体内に取り込まれ、人体へ悪影響を及ぼす可能性もあります。あなたの使うプラスチック製品、本当に必要なものですか？



## 内陸部に位置する、海のない真庭市？

それは・・・  
上流の責任として、みんなが**当事者意識をもつ**こと。  
そして、ごみになるものを減らすことを一人ひとりが意識し、  
**できることから実践**すること。



ごみになるものを減らすライフスタイルを「あたりまえ」に。SDGs 未来都市 真庭市

